

第59回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和3年度)

出品区分	1 企業の部 ・ ② 一般の部		受付番号	2
ふりがな	しんし たつお玉			
作品の名称	杓子 (立つお玉)			
ふりがな	イカヤ タンモン	ふりがな	しんし	
会社名	居酒屋 丹紋	発明者名	平野 聡 他子名	
出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願	出願番号	特許・実用・意匠 特願2021-108282	R3年6月30日
	<input checked="" type="checkbox"/> 出願済	公開番号	特許公開	年 月 日
		登録番号	特許・実用・意匠 第 号	年 月 日
特徴と要点 (必ずご記入下さい)				
○ 立つお玉です。お玉が倒れず自立します。				
○ お玉の柄をバランスよく立つ様に調整し、取手内側にカブさせると裏返しにしても起き上がりやすくなります。				
○ 鍋の中にお玉が沈む心配がなくなり、鍋からお玉の柄が出ていても蓋を閉めることができ、そのまま保存できます。				
○ ソロキャンプにも便利				

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)

○ オタマが倒れず自立します。お起き上がりこぼしの様に裏返しにしても起き上がりやすくなります。

今は樹脂製で自立する品がありますが、鍋の汁の中に入れて浮いてしまいます。このオタマは調理用で入れはなして使用できます。ステンレスのオタマで底にオモリを入れたり、底を厚くした案もありますが、実用的ではありません。これはプラスチックをバラストよく長さを調節して自立しやすくなる様に製作しています。(柄と杓子の部分を心ねり重心をずらせば、カミ加えなくとも裏返しにしても自立しやすくなり、水の中でも自立しやすくなります。)

○ 倒れないので、オタマの柄が鍋の汁の中に沈む心配がなくなり、オタマの柄が鍋から出ても蓋を閉じてもそのまま冷蔵庫などに保存できます。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のも(方法)に比し、どこを(何を)どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
3. 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和3年9月21日(火)までに事務局へ提出して下さい。

